

技術ノート KGTN 201120101

現象

[GGH4.X] 現在 GGW3.2.1 を使用しているが、GGH4.X へのバージョンアップを上書きインストールで行って良いか？

説明

GGW3.2.1 では設定情報をレジストリで管理していましたが、GGH4.X では XML ファイル（テキストファイル）管理するように仕様が変更されました。このため、以下の（従来行われていた）2つの方法ではバージョンアップを行うことが出来ません。

- ・ 新しい GG の上書きインストール
- ・ レジストリのバックアップ、旧 GG のアンインストール、新 GG のインストール、レジストリのリストア

確実なバージョンアップを行うためには、以下の手順で作業を行って下さい。

- 1) レジストリ **HKLM¥SOFTWARE¥GraphOn** をバックアップする。*1
- 2) ライセンスファイル **license.lic** (Ver3.2.1 用) をバックアップする。*1
- 3) 現 GG をアンインストールする。
- 4) サーバを再起動する。
- 5) サーバに異常がないことを確認する。
- 6) 新しい GG をインストールする。
- 7) 新しいライセンス (Ver4.X 用) をインストールする。
- 8) サーバを再起動する。
- 9) サービス **GO-Global Application Publishing Service** が「開始」していることを確認する。
- 10) サービス **GO-Global License Service** が「開始」していることを確認する。
- 11) クラスタマネージャで試しのアプリケーション（メモ帳など）を登録する。
- 12) クライアントから接続し、試しのアプリケーションが起動し正常に動作することを確認する。
- 13) クラスタマネージャの **HOST Options** を設定する。*2
- 14) クラスタマネージャで各アプリケーションを登録する。*2
- 15) クライアントから接続し、各アプリケーションが起動し正常に動作することを確認する。

*1 何らかの理由で正常にバージョンアップ出来なかった時、元の環境に戻す時に必要となる設定やファイルの採取（バックアップ）です。

*2 サーバが複数ある場合は、最初インストールしたサーバの XML ファイルをコピーすることで済ませることが可能です。

備考1

厳密に言えば, GGH4.X には「上書きバージョンアップ (マイグレーション) 機能」があります. この方法は操作レベルでは簡単ですが, しかし Windows 等で致命的な問題が発生した場合, 問題の発見・原因の調査・問題の解決が非常に困難になる可能性があります. このようなことから, 上書きインストールによるバージョンアップは非サポートとさせていただきます.

備考2

GGH4.0/4.1/4.5 用のライセンスファイルと GGH4.6 用のライセンスファイルは互換性がありません.
GGH4.0/4.1/4.5 用のライセンスファイルを入手済みで, GGW3.2.1 から GGH4.6 へバージョンアップする場合は, 入手済みのライセンスファイル (GGW3.2.1 用を含む) を GGH4.6 用のライセンスファイルへバージョンアップする必要があります.

Last reviewed: May 22, 2013

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2011 kitASP Corporation